



東風

〇月〇日

『明るく伸びる子』

〇考える子 〇助け合う子 〇やりぬく子
〇じょうぶな子

【経営の重点】

「なりたい」を支える学校

令和6年10月31日発行 第8号

自分たちで創り上げる学習発表会

元気いっぱい、やる気いっぱいの1年生からスタート！これまで練習してきた歌やダンスを、一番観てもらいたかった保護者の方々に、心を一つにして発表することができました。そのひたむきなまなざしに、うるっとしたのは私だけではないでしょう。

19日(土)学習発表会を実施いたしました。今年度の学習発表会では、職員には「子どもたちの主体性を育むため、子どもたちに委ねる場面をつくり、自分で考え、決める経験をさせてほしい」と伝えていました。指導中、「もっとこうしたら・・・」と言いたくなることをぐっと堪え、子どもたちの気づきを引き出す関わりをします。自分たちで決めるからこそ、責任や自覚が生まれ、思い入れの強い発表になります。

「やらされる発表会」から「自分たちで創り上げる発表会」へ。こうした指導の転換は、初めからうまくはいきません。子どもたちの心がそろわなかったり、なかなか課題に気付けなかったり、本気になれなかったり・・・。誰一人同じ子はいません。学年には様々な個性をもつ子どもたちがいますから。それぞれの思いや考えを、一つのゴールに向けて、どのようにそろえていくのか。その過程こそ、子どもたちの貴重な学びです。子どもたちが壁にぶつかるたびに、職員は子どもたちを時には支え、時には見守り、ゴールへと導きました。

そうして迎えた16日・17日の児童公開日。学年それぞれの課題を乗り越えて、全校児童に観てもらう緊張の場で、子どもたちは自己ベストのパフォーマンスをすることができました。

19日の本番では、どの子もやや引き締まった緊張した表情でしたが、保護者の方々・地域の方々に「届けたい」「観てほしい」思いがあふれていました。これまでの取組が、子どもたちに、仲間とともに創り上げた作品への自信と誇り・愛着を高めていました。ひたむきさは、観る人の心を打ちます。当日は、たくさんの温かい言葉・拍手をいただきました。これまでご家庭でもお子様を励まし支えていただきました。誠にありがとうございました。子どもたちは本番の出来を意識していましたが、観客は子どもたちの成長ぶりに心が揺さぶられるものです。その成長の裏に、子どもたちが期待と不安の中で懸命に取り組んできた努力が感じられるからです。

多くの方々に観ていただくこのような場が、経験が、子どもたちにとって次の成長へとつながる一歩となります。当日は、緊張のため、今までなかったようなトラブルもありました。それだけ当日に懸けてきた思い・努力があったのでしょう。そんな困難も、仲間を支えられ自分で乗り越えるたくましさがありました。

発表会が終わり、これからはじっくりと学びに浸る11月になります。学習発表会で学び、成長した「自分で考えて決めること」「決めたことをやり遂げること」を、今度は学びの中で発揮できるよう、本校では一層の授業改善を進めて参ります。12月4日(火)には自由参観日がございますので、ぜひこの1ヶ月での学びの深まりをご覧いただければ幸いです。



力作揃い! 校内絵画展

15日(火)～25日(金)に校内絵画展がありました。学習発表会で来校された多くの保護者の方にもご覧いただきました。

遠近感を出すためにスケッチを描いたり、光の当たる方向や明るさによって変化する色の濃淡を表現したりとそれぞれ工夫を凝らして取り組みました。



白熱! タイピング大会

ICT機器を効率的に活用するために、タイピング力は重要なスキルとなっています。子どもたちは、少しの時間があるとタブレットの文字入力を素早く行うためにタイピング練習を意欲的に取り組んでいます。

そこで、子どもたちのタイピングスキルアップを目指し、中学年、高学年に分けてタイピング大会を実施しました。

中休みなどの休み時間を使って、1回戦、準決勝……と行っていく中で声援も大きくなり、ギャラリーもどんどん増えていきました。「いけー!」、「やったー」など、大歓声の中1回目の大会が終了しました。子どもたちのタイピング力には目を見張るものがあります。2回目の大会は11月11日(月)～13日(水)にかけて行う予定です。楽しんで取り組んでいく中でどんどん力をつけていく子どもたちの様子が見られました。「僕も、あんなふうに早くできるようにになりたい」「次は、私も出たい」など、意欲の向上につながっています。



英検ESGテストを実施しました

小学校英語教育の学習到達状況の確認をするために、全国の6年生が英検ESGテストを実施しています。本校でも25日(金)に取り組みました。

問題文を2回聞き解答をマークシートに記入するなど、普段とは違う形式のテストにも、意欲的に取り組んでいました。今回の結果を今後の授業改善につなげていきます。



卒業生が職場体験に

岩内第一中学校から職場体験で2年生3名が来ました。1、2年生の各クラスに1名ずつ入って、先生の仕事の一部を2日間体験しました。授業時間は学習のサポート、休み時間には一緒に遊ぶことを通して、子どもたちも心を開いていました。将来の夢のきっかけになる体験になれば幸いです。



開校150周年に向けて

子どもたちに主体的な力を伸ばすことを目的として、10月の全校朝会で、校長先生が開校150周年に向けて看板づくりの話をしました。すると、子どもたちから、「校長先生、ぼくやります」「いつから始まりますか」など、活動に前向きな児童がたくさんいました。22日(火)に看板づくりの説明会を行ったところ、全校児童の3分の1以上の70数名が集まりました。

子どもたちが作成した看板は、学校の外から見えるように掲示する予定です。完成しましたら貼り出しますので、今しばらくお待ちください。

また、29日(火)の全校朝会では、5年生6人が東小の歴史クイズをプレゼンソフトにまとめ、「150年の歴史を問題にした〇×クイズ」をして、全校のみんなを盛り上げてくれました。

記念誌実行委員に4名の保護者の方が立候補してくれました。記念誌は閉校と150周年を合わせて行います。今年度は、学級のページを今の6年生が作成する予定です(来年度に新1～6年生も作成)。

来年度は記念式典実行委員と記念品実行委員も立ち上げ、閉校に向けて取り組んでいきます。保護者の皆様のお力が必要となります。ご協力をよろしくお願い致します。



各種大会に参加しています

10月はロードレース大会、玉入れ大会、室内カーリングなど、様々な町の大会がありました。本校からもたくさんの児童が参加して、たくさんの声援の中、楽しそうに活動している様子が見られました。

